

会議の要旨（議事録）

会議の名称	鳥栖市社会教育委員会定例会		
開催日時	平成31年2月27日 13時30分	開催場所	市役所 1階第1会議室
出席者数	委員 13名 (欠席3名) 事務局 4名	傍聴人数	0人
議題	<p>(1) 平成31年度社会教育関係団体への助成について</p> <p>(2) 報告事項</p>		
配布資料	・平成31年度社会教育関係団体への助成について（資料）		
所管課	(課名) 生涯学習課		(電話番号) 85-3694

議 事 録

1. 開 会

○生涯学習課文化財係長

2. 教育長あいさつ

3. 議 事

(1) 平成31年度社会教育関係団体への助成について
特に質問もなく承認

4. 報告事項

(1) 「第49回九州ブロック社会教育研究大会佐賀大会」について
開催要項の説明、開催日、全体会及び分科会への参加依頼

(2) 成人式の実施状況について

【質疑、意見】 以下、○・・・委員 ●・・・事務局

○何度か出席したことがあるが、今年はおとなしく話をきいており、非常に良かった。

○成人式へ参加する場合は、必ずしも着物でなくてはいけいのか。着物の用意ができない方は、周りが着物ばかりなので、平服で参加するのも躊躇する。男性は背広で良いが、女性もスーツではだめなのか。

○経済的な理由などで着物を着たいが用意ができない人向けに、着物を安価で貸してくれるボランティアがいるという話も聞いたことがある。

○以前、婦人会が新生活運動というのをやっていた。生活や結婚式等を簡素化しようというもの。そういう活動を社会教育の中でできないか。

●成人式実行委員会の中で、新成人にこのこと（簡素化）について話をしてみたい。

○成人式の実行委員がなかなか集まらないとのこと。いつから実行委員会形式でやっているのか。

●以前は教育委員会で全て執り行っていたが、騒ぐ参加者が増えたことから実行委員会形式を取り入れた。平成10年ごろ。新成人の代表が式典を執り行うことで、自分たちの式を自分たちでさせ、大人としての節目を（家族等に）来てもらって祝ってもらおうという気持ちが芽生えるだろうという狙いで始めた。

○ほとんどの自治体が実行委員会形式で成人式を行っているのか。

●県内10市は実行委員会形式が多い。ただ、実行委員集めについてはどこも苦慮しているとのこと。

●実行委員会を立ち上げ、自分たちで式典を執り行い、鳥栖出身という誇りを持てるようにやっていくしかないのでは。教育委員会でも下準備等はきちんとやっている。新成人が自主的に取

り組もうという気持ちを高めていくしかないかと思う。実行委員と教育委員会で話し合いをしながらやっていきたい。

(2) 社会教育研修場について

社会教育研修場の用途廃止、建物の取り壊し、及び跡地の売却について担当課から報告。あわせて、研修場機能を「とりごえ温泉 栖の宿」に移管したことや今年度の利用状況を報告した。

○栖の宿は市以外が管理者として入っているのか。利用する場合の申込や料金はどうか。

●指定管理者が入っている。申込は直接栖の宿に申し込む。利用料は必要だが、市内の団体等が利用する際は、減免の制度もある。減免については、市に申請が必要。

(3) 放課後児童クラブについて

放課後児童クラブの目的や市内の事業者、受入状況について担当課から説明。

○指導員の確保が課題。特に長期休暇は難しい様子。

○待機児童が多いことにまず驚いた。自分の世代では考えられない。核家族化の影響だろう。

●制度が変わり、すべての学年を受け入れるようになったことの影響もある。

○待機児童は、どう過ごしているのか。

●家で留守番をしている、もしくは、特に夏休みは、社会福祉会館などで行事を行っている。習い事などもあるため、そういったもので対応をしてもらっている。夏休み以降は、3年生以上は特に、自分で留守番ができるという理由で退会する児童も多い。また、空きがでて連絡をしても、留守番になれたため家がいいと言われることも少なくない。通年利用の登録者は、やはり4月が一番多い。

○4年生以上が待機ということにびっくりした。子どもの自主性を持たせるためには、家庭で役割を持たせるような教育をする必要がある。担当課の説明のなかで、放課後児童クラブ以外で過ごす場を確保しようにも安全面の問題がある、との説明があったが、安全確保は親にも責任があるのではないか。子どもの自主性を高めるために、家庭と地域と学校の3者で話をする必要があるのではないか。

○積極的に放課後児童クラブを利用していいと思う。放課後児童クラブでは縦社会ができる。喧嘩もあっていいし、そういう時期を経験させないといけない、という教育学者もいる。

○地域の高齢者が、公民館のようなところで子どもと遊んだり、勉強をみたり、昔遊びを教えたりできると良い。ただ、実際にやるとなると管理・責任の問題がある。

○麓のまちづくり推進センターでは夏休み子どもたちに部屋を解放おり、宿題等をやりにきたりしている。昔はお寺などに子どもが集まっていた。できれば町の公民館で同じことができれば。

○佐賀市等では退職した教師が子どもを集めて宿題を見たりしている。鳥栖でもできればと思っているが、指導ができる、する人がいないとのことだった。

5. 閉 会